

武道センターの運営について

武道センターは、本館、旧武徳殿、弓道場、相撲場の各施設を備える府内随一の総合武道施設として、広く市民の皆様に利用されています。

武道センターの収入と支出（令和３年度）

<料金体系(主なもの)>

○主競技場

アマチュア大会入場料を徴収しない場合 土日祝 102,660 円/1 日(9 時～21 時)

○補助競技場 アマチュア大会 土日祝 27,640 円/1 日(9 時～21 時)

○旧武徳殿 土日祝 30,780 円/1 日(9 時～21 時)

○弓道場 土日祝 26,910 円/1 日(9 時～21 時)

○相撲場 土日祝 12,030 円/1 日(9 時～21 時)

<施設稼働率>

○主競技場 84.0%

○補助競技場 80.4%

○旧武徳殿 75.4%

○弓道場 35.5%

○相撲場 1.7%

年間総額 4,031 万円

いずれも概数
10 円単位で四捨五入

<支出>

利用 1 時間当たりの運営経費(1 施設あたり) 3,500 円 (A)

管理運営費 3,450 円	改修費 50 円
------------------	-------------

<収入>

年間総額 3,182 万円

利用 1 時間当たりの
収入(1 施設あたり) 2,760 円 (B)

年間総額 846 万円

(A) - (B)

差額 740 円
(21.1%)

税金(公費)で負担

- 公費負担がない場合の単純な試算を行うと、利用料は現行の 1.3 倍の額が必要となります。
- 施設を利用しない方も含めた市民の負担（公費負担）により、現行の利用料で施設が運営されています。

施設の運営費は、利用者の負担（施設利用料等）と公費負担（市民の皆様に納めていただく税金）などにより賄われています。

施設運営の現状について「見える化」を進め、施設の状況に応じた収支改善の取組（料金値上げ（受益者負担の適正化）、維持管理コストの見直し、施設の目的を踏まえた稼働率の向上等）を進めてまいります。